

①基礎看護学

“自然な身体の動き”を使った体位変換

基礎看護学とは「看護とは何か、看護師とはどのような職業で何を行うのか」を学ぶ学問です。何事も「基礎」がしっかりとなければ、その上に積み上げることはできません。基礎看護学は、看護を学ぶ、看護を実践するうえでの重要な土台なのです。今回の模擬講義は、基礎看護技術論の“自然な身体の動き”を使った体位変換技術について学びます。人間は、安全に効率的に動くためのメカニズムを備えています。それをボディメカニクスと言います。そのボディメカニクスを活用した人の動きを援助する方法を少しだけ学んでみませんか？



②老年看護学

未知の世界を体験してみよう！

私たちは誰もが歳をとります。でも実際に腰が曲がったり、手足が動かしにくいといった体験をすることはなかなかできません。そこで今回は、「高齢者体験セット」という装具を使って皆様に実際の高齢者の不自由さをリアルに体験をしていただきたいと思います。さらに、視力・聴力の衰えを体感する事や、病気で呑み込みが悪くなった場合に利用する「トロミ剤」の試飲等を通して、未知なる世界へ皆様をご案内します。

老年看護学は、このような生物学的な老化の知識を基本として、具体的に援助する技術を考え、高齢者の皆様がより良い生活を送るための看護を追及する学問です。



③母子看護学

赤ちゃんや子どもの看護を体験して、いのちの誕生の素晴らしさを実感しよう！

母子看護学では、女性のライフサイクルの特徴を学び、看護を考えます。特に、妊娠・出産・子育てのマタニティサイクルは大事です。小児看護学では、生まれたばかりの赤ちゃんから15歳までの中学生における成長発達と病気を学びます。

今日の模擬授業では

- 赤ちゃんの抱き方やおむつの当て方をtryしましょう。
- 小児用の小さい聴診器をつかって、子どもの心拍数（心臓の音）や肺の呼吸音を聞いてみましょう。



④成人看護学

からだの発する「ことば」をききとろう！

成人看護学では10代から60代中頃までの成人期の人が健康に生活するために必要な看護を学びます。

模擬授業では、成人期の人がかかることが多い高血圧などの「生活習慣病」について考え、自己管理の大切さを学びます。今日は、生活習慣病のサインとなる血圧や脈拍の測定などにチャレンジしてみましょう！！

天使大学の先輩がしっかりと教えてくれますので、初めてでも大丈夫ですよ。

